



真理探求

甲州市立勝沼中学校
2025年 2月17日発行
第12号
文責 校長 三枝敏明

校訓「真理探求」

全校生徒数:224人 (1年:74人 2年:68人 3年:82人)

学校教育目標 「たくましく心豊かで実践力のある生徒の育成」

甲州市学校教育 基本理念 「人・自然・ふるさとを愛する甲州教育」

甲州市食生活改善推進員による調理実習

昨年度に引き続き、甲州市食生活改善推進員による調理実習を1月22日(水)(2年A組)、23日(木)(2年B組)に行いました。今年度のメニューは「ほうとう」。麺を粉から打ったり、だしも煮干しから取ったりと本格的な調理過程でしたが、推進員の皆様方のご指導によりとてもおいしい「ほうとう」ができあがりました。生徒達は笑顔を見せながら慎重に調理を進めていました。試食をさせていただきましたが、麺の不均一さが心地よい食感となり、飲食店で食べるものよりもおいしく感じました。家庭でもチャレンジしてみてください。

新入生学校説明会

「令和7年度入学予定者学校説明会」を1月24日(金)の午後、新入生及び保護者の皆様方にお集まりいただき実施しました。今年度は、甲州市生涯学習課より田村様・小宮山様においていただき休日部活動地域移行に関わる説明もさせていただきました。その後、新生徒会本部役員が、中学校生活への理解と不安解消のため、生徒会活動や学校生活に関するプレゼンテーションを行いました。

公立高校前期募集検査

公立高校前期募集検査が1月30(木)・31日(金)に行われました。昨年12月から練習に取り組んだ面接に加え特色適性検査もあり、非常に緊張した時間であったことでしょうか。準備や面接練習を通して自己の将来の姿を描くことができたのではないのでしょうか。

わだつみ平和文庫見学(1年生)

甲州市役所南側にある「わだつみ平和文庫」の見学を1年生が1月31日(金)に行いました。平和文庫は、戦没学生の中村徳郎さんと、弟の克郎さんの足跡を伝えようと、克郎さんの娘であるはるねさんが2008年に設立したもので、平和を願う心と、自由に学ぶことの大切さを象徴する場となっています。

「わだつみ平和文庫」見学の感想 1年C組 久保田真叶さん

私は初めてわだつみ平和文庫に行きました。想像以上に本がたくさんあってびっくりしました。最初に説明を聞きました。内容は徳郎さんと克郎さんにおきた出来事でした。せっかく受かりたい大学に受かったのに行くことのできなかった徳郎さんもそうだし、他の行くことができなかつた学生に比べたら、私たちはとても幸せなんだとあらためて思いました。特に私に響いたのは、はるねさんの言葉でした。「自由に自分が好きな本を読めるという喜びを考えてください、自由に本が読める時間があることのありがたさを考えてください。」ということばから、平和なことに感謝し、次は自分たちが伝えていかななくてはいけないとあらためて思いました。

授業参観・PTA学年部会(1・2年生)

2月6日(木)に1・2年生の授業参観・PTA学年部会を行いました。晴天ではありましたが、今季最大の寒波到来ということでお寒い中ご都合を付けてご来校いただきありがとうございました。学年部会の中では生徒の様子や来年度初めに行われる修学旅行・宿泊学習の説明をさせていただきました。

3年生を送る会

2月14日(金)に「飛翔 ～おくる、感謝の思い～」をスローガンに3年生を送る会を行いました。生徒会本部役員・各部門長を先頭に、3学期が始まった1月上旬から取り組みを開始しました。1・2年生の工夫を凝らした発表からは、3年生との思い出や感謝の気持ちがひしひしと伝わってきました。3年生の発表は、その堂々とした姿から3年間の成長と1・2年生へ向けての先輩としての熱き思いを感じ取ることができました。生徒一人ひとりの気持ちが込められた温かで素敵な送る会となりました。